



問 民間発電事業の冷却方式は水冷か空冷か、燃料に建築廃材を使用するのか。(永井)

答 地下水確保が難しいため復水器は空冷式を採用、燃料は未利用材と一般木材に限定。

◆ 信州Fパワープロジェクト

問 山のお宝ステーション事業で、実際に自伐、山林整備への見通しはどうか。また、高齢化などで、自伐できない場合等への対応は。(鈴木)

答 所有する山林に目を向けるきっかけとなり、森林活性化を期待する。自伐できない等の場合も農林課で相談を。財産区、林野組合などへの説明会での意見要望も活かし、事業を推進していく。

やバイオマスツアー(視察)等へも活用していく。



各地で行われる山のお宝ステーション事業作業従業者講習会



自衛隊の募集パンフレット

◆ 自衛隊の募集活動について

問 集团的自衛権行使容認の閣議決定により「海外で戦争する国」への道が開かれ、自衛隊の位置づけが大きく変わってくる。今後の自衛隊員募集への協力については再検討すべきではないか。(柴田)

◆ 適切な基金額について

問 財政を黒字にすることは必要だが、基金を増やすことが目的になってはいけない。適切な財政調整基金額についての考えはどうか。(柴田)

答 明確な基準はないが標準財政規模の10〜15%といわれている。本市の場合は19.6%となっている。



◆ ふるさと納税の取り組み拡充について

問 受け入れ実績の推移と寄付者の居住地の傾向は。(青木)

答 本市の実績は、平成20年度8件51万5千円、25年度16件101万円、26年度53件109万円(8月22日現在)となっている。寄付いただいた方の居住地は、主に東京都中心の首都圏や愛知県となっている。

◆ 日本創世会議の当市の推計人口に対する提言は。(青木)

問 提言によると、当市の推計人口は、2千40年の総人口が5万3千412人と推計されており、2千10年の総人口6万7千670人と比較して、1万4千258人の減少となっている。

◆ 人口減少問題と今後の対策について

問 現在は、法定受託事務として募集に協力している。ご理解願いたい。



人口減少対策のために有効な活用が期待される開発誘導エリア



小学校で行われた選挙管理委員会の出前講座

◆ 若者の社会参画推進を

問 市の将来は若者世代の参画が重要、啓発活動は。(山口)

答 選挙管理委員会では学校にて出前講座を実施している。子どもたちは委員の話や投票箱等興味を持ち選挙の大切さを認識できたと思う。今後も小中学校で実施していきたい。

問 平成22年に本市で初めて子ども議会を開催した。若者が政治に関心を高められるよう今後の取り組みは。(山口)

答 子ども議会では小学6年生の10人が登壇した。今後政治的関心の底上げを図るためにも検討したい。

学校では新聞を活用したり社会の授業と関連し学ぶ事が大事。家庭でも話題にしたい。ただき関心を高めていきたい。

現在は、法定受託事務として募集に協力している。ご理解願いたい。

◆ 人口減少問題と今後の対策について

問 現在は、法定受託事務として募集に協力している。ご理解願いたい。